

児童福祉週間

国では、子どもや家庭、子どもの健やかな成長について国民全体で考えることを目的に、毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間」と定めて、児童福祉の理念の普及・啓発を行っています。

令和3年度「児童福祉週間」標語

あたたかい ことばがつなぐ こころのわ

少子化や核家族化の進行に伴う育児不安や子育ての孤立化に加えて、児童虐待の増加、インターネットやSNSの普及による子どもへの悪影響など、子どもや家庭を取り巻く環境は大きく変化しています。

この機会に、子ども達がいきいきと、夢や希望を持って幸せに生きていくために、私たちができることを考えてみませんか。

こども食堂へのたくさんのご支援ありがとうございます



◆ 株式会社 創味 様より

- 丹波種黒豆、白花豆ほか多数



◆ 生活協同組合コープこうべ 様より

- お米



◆ 神戸グリーンキャッチ 様より

- キャベツ



◆ ストアー戸田 様より

- 卵ドーナツ



◆ 認定NPO法人フローレンス 様を通じてライオン株式会社 様より

- 消毒液



◆ みなと銀行従業員組合 様より

- 文房具



一般財団法人 あかしこども財団

〒674-0068

明石市大久保町ゆりのき通1丁目4-7 西日本こども研修センターあかし

電話 078-920-9670

FAX 078-920-9671

メール info@akashi-kodomo-zaidan.jp

HP https://akashi-kodomo-zaidan.jp

所在地



こども食堂レポート

今回は、二見北小学校区の、「二見北こどもカフェ」に行ってきました。

みんなで宿題を済ませた後は、絵本の読み聞かせや工作などのお楽しみがあります。この日は「ぶんぶんゴマ」を作って楽しく過ごしていました。



㈱神戸屋様からフードロス削減と地域貢献活動の一環でパンを低価格でご提供いただきました。

この日はクリームパン！コロナ禍のため、みんなで楽しいおやつタイムは我慢して持ち帰りました。

次はどこの食堂に行こうかな…次回もお楽しみに♪

西日本こども研修センターあかし

日時	研修名	受講者数
1/13 ~1/15	こころのシリーズ 「虐待を受けた子どものこころの支援」	25
2/4	一時保護所指導者研修	60
2/16 ~2/19	子ども虐待対応 母子保健関係職員指導者研修	13
3/4 ~3/5	健康障害シリーズ 「最新の虐待医学から学ぶ」	52

新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、これらの研修を実施しました。

子ども虐待を様々な視点から深く理解してもらうことを目的として、特定のテーマを、複数年にわたり継続して学んでもらうため、こころと健康障害の2つのシリーズ研修を立ち上げました。

一時保護所指導者研修では、オンラインによる研修を実施しました。

あかしこども財団だより

AKASHI CHILD FOUNDATION NEWS

- 第11号 -

あかしこども財団の取り組みを紹介する季刊誌です



すべてのこどものしあわせのために

令和3年度事業紹介

子ども・子育てを応援！

● こども食堂の運営支援

子どもが感じる不安や心配を早期に把握し、必要な支援につなげる気づきの地域拠点であるこども食堂の活動が広がっていくよう、運営者の方々をしっかりとサポートします。

● 子ども・子育て支援活動の推進

子ども・子育て支援活動を進めるとともに、親子の居場所づくりや学習支援等に取り組む地域の皆様の活動を支援します。

● 子育てを応援する企業との連携

子育てを応援する「あかし子育て応援企業」と連携しながら、地域みんなで子ども・子育てを応援するまちづくりを進めます。

● 子ども支援に関わる人材の育成

ボランティア養成講座や研修会、子ども向けイベント等の開催により、子ども支援活動に関わる人材を育成していきます。



研修センター担当

● 「西日本こども研修センターあかし」の運営

2020年3月に竣工した専用研修施設で、全国の自治体、児童相談所、児童福祉施設をはじめとする虐待対応機関の職員を対象とする高度、専門的な研修を実施しています。

● 子ども家庭総合支援拠点設置を支援するアドバイザー派遣

全国の市町村を対象として、地域で子どもとその家庭の支援を行う子ども家庭総合支援拠点の立ち上げを支援するアドバイザーの派遣をしています。今年度から、ブロック別自治体向け相談会を実施します。

● 児童相談所ブロック研修

今年度から、全国7つのブロックにおいて児童相談所の指導的立場にある職員を対象とする研修を実施します。



放課後児童クラブ担当

市内の全小学校の敷地内に放課後児童クラブを設置し、保護者が就業等により昼間家庭にいない児童等を対象として、授業の終了後等に適切な遊びや生活の場を提供して、児童の健全な育成を図ります。

聞かせて!

みんなの夢メッセージ

令和3年2月1日～2月28日までに164件の応募がありました。たくさんのご応募ありがとうございました。

コロナ禍でも将来の夢に向かって頑張る子どもたちからメッセージがたくさん届きました!



サッカー選手

レアル・マドリードのMFとして活躍したい!
ゆいと(8歳)



野球選手

プロ野球選手になってパパママを支えたいからです
スカイ(9歳)



アイドル

YENA☆が大好きだからYENA☆になりたい!
みーちゃん(8歳)



教師

体育の教師になりたい!体操が好きで尊敬している先生が体操の先生で僕もそういう人になりたいと思ったからです。
ひこうき(14歳)



医師・看護師

コロナ患者や色々な病気の人を助けたいから
さゆり(7歳)

薬剤師

入院した時にやさしくしてもらったので私もしてあげ、薬でみんなを助けたいから
さきぽん(10歳)



投資家

トレーダーか投資家になりたい
遥太くん(10歳)



警察官

町の安全を守りたい!
かきびー(9歳)



博士

虫博士になりたい!
虫の図鑑がお家あって虫の名前を憶えているから
りょうちゃん(7歳)

こども夢講座

「きみの未来は無限大!!」

～南極編～

を開催しました!



2021年3月13日(土)こども夢講座を開催しました。初めてZOOMを使ってのオンライン配信を行い、32組の小学生の子どもを含むご家族が参加されました。

前半は明石市立天文科学館の井上館長を迎え、オリジナルの日時計キットを子どもたちと一緒に組み立てたり、日本と逆回りする日時計の不思議について動画等を使ってお話いただきました。



後半は、第56次日本南極地域観測隊に教員枠で同行され、現在は和坂小学校の図工の先生をされている河井先生にバトンタッチし、南極の偉大さや神秘的な様子について写真や動画を使ってお話いただきました。

「夢と出会うこと」「自分でできること」「仲間のちから」の大切さを教えていただきました。ありがとうございました!

これからもあかしこども財団は
子どもたちの夢を応援します!

